

出前講座のご案内

三重短期大学 出前講座

三重短期大学では地域の皆様との連携、地域への貢献に積極的に取り組んでおり、生涯学習機会の提供を一つのテーマにしています。

その取り組みのひとつとして、本学教員の研究や社会活動の中から講演可能なテーマを設定し、地域の皆様のもとに出向き、講演・解説などを行う「出前講座」を開設しています。希望される方は、以下の要領でお申し込みください。

出前講座の対象範囲

以下のいずれかに当てはまる場合を対象範囲とします。

- 概ね15名以上の参加が見込めるグループ・団体で、三重県内で開催される集まり
※ただし、政治、宗教、営利を目的とした集まり、出前講座の趣旨に沿わない集まりはお受けできません
- 三重県内の高等学校の総合学習等の授業

会場及び費用

会場は、申込者側での手配をお願いします(三重短期大学を会場とすることはできません)。

講演料は、原則として無料です。

※ただし、津市及び県内の隣接市以外で開催される集まりは、原則として交通費(三重短期大学からの公共交通機関利用の往復料金)をいただきます

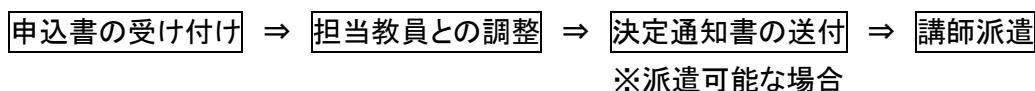
申込方法

実施60日前までに、申込書により郵送、FAX、電子メールでお申し込みください

随時受付させていただきます。

また、申し込み後2週間経っても連絡が無い場合は、お手数ですが電話での御確認をお願いいたします。

講師派遣までの流れ



三重短期大学 出前講座 申込書

令和 年 月 日

1 希望講座について (第2希望、第3希望は必要に応じて御記入ください)

	NO(一覧表参照)	テーマ名
第1希望		
第2希望		
第3希望		

2 開催希望日・予定会場について (第3希望まで御記入ください)

	月 日 (曜日)・時間帯	予定会場 (所在地)
第1希望		
第2希望		
第3希望		

3 参加者・について

参加予定人数	人(内訳)
その他の希望	

※内訳記入例：会員20名、保護者15名等

4 申込者について

団体・代表者名			
申込者氏名・住所	〒		
連絡先	(電話)	(FAX)	(E-mail)

5 申込・問合せ先

〒514-0112 三重県津市一身田中野 157 三重短期大学 地域連携センター
電話 059-232-2341 FAX 059-232-9647
E-mail 232-2341@city.tsu.lg.jp

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
1	イギリスの文学や 絵画にみる死生観	「平家物語」などの日本の古典文学に多い、生のはかなさや死への想いは、日本固有のものではありません。イギリスの詩や演劇、絵画の中に死生観をたどり、国や時代を超えた共通の人間の感性に触れます。	学長 村井美代子	
2	「赤毛のアン」を 読み直す	1908年の出版以来、世界中で親しまれている「赤毛のアン」。出版直後から次々に続編が書かれ、仕事を持って結婚し、母になるアンの姿が描かれます。女性が才能を開花させ、仕事と家庭を両立させていくことのむずかしさを、主人公アンの姿と作家モンゴメリの素顔を通して考えてみましょう。	学長 村井美代子	
3	あらすじで読み直 すイギリス小説	「フランケンシュタイン」や「透明人間」、「タイムマシン」、「ガリバー旅行記」など、タイトルが半ば固有名詞化しているイギリス小説は少なくありません。本来のストーリーをたどると、聞き慣れたタイトルから描くイメージとは異なる小説世界が見えてくるかもしれません。	学長 村井美代子	
4	「拘禁刑」とは何 か？	懲役刑、禁錮刑の区別をやめて「拘禁刑」に一本化する刑法改正が閣議決定されました。1907（明治40）年制定の現行刑法最大の改正をどう評価すべきか、考えます。	法経科 教授 楠本孝	
5	ヘイトスピーチに ついて	「ヘイトスピーチ解消法」やヘイトスピーチに対する川崎市など先進自治体の取組を紹介し、憲法との整合性を検証します。	法経科 教授 楠本孝	
6	少年非行について	巷間言われる少年非行の増加、凶悪化、低年齢化は本当か？犯罪統計を基に検証します。 また、18歳19歳を「特定少年」として厳罰化する少年法改正について解説します。	法経科 教授 楠本孝	
7	地方議会改革の取 り組み	今日の地方議会は十分にその機能を果たしていないといった批判があります。そこで、地方議会自らも前向きな改革に取り組んでおり、多くの自治体において「議会基本条例」の制定を目指す動きもみられます。ここでは、三重県議会における議会基本条例を素材に、地方議会の改革の具体的な取り組みを紹介します。	法経科 教授 藤枝律子	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
8	六法を引いてみよう	現代社会において、ある程度の法的知識を身につけておくことは非常に大切なことです。とはいっても、六法をめくってみると、文字ばかりで、なんだか難しそうな文章が並んでいるし、読む気にもならない、と思われるかもしれません。本講座では、六法を実際に引いてみて、六法の使い方を学んでいただこうと思います。何か面白い発見ができるかもしれません。	法経科 教授 藤枝律子	
9	国家賠償法とその判例	国家賠償法は、国や地方自治体の損害賠償責任に関するルールを定めています。国家賠償法の紹介をしながら、判例を取り上げ、国賠のもつ社会的な役割を考えます。	法経科 教授 藤枝律子	
10	行政のデジタル化	行政のデジタル化などのデジタル改革が進められています。その本質であるDX（デジタル・トランスフォーメーション）とは何か、またどのように行政のデジタル化と向き合っていけば良いのか、その課題について考えます。	法経科 准教授 川上哲	高校生も 対応可
11	東京都政とは何か？	東京都は日本で唯一の特別な行財政制度を有しています。通常の道府県と比べて何が違うのか。そしてなぜ東京だけが独特の行財政制度を有しているのか。東京一極集中が進む中で、改めて「東京」とは何かを考えます。	法経科 准教授 川上哲	高校生も 対応可
12	知っておきたい契約に関するルール	民法には私達が実生活でよく遭遇する契約トラブルを解決するためのルールが数多く存在します。お茶を買ったはずなのに袋を開けるとジュースが入っていた、テレビを買ったら画面にひびが入っていた、友人からの儲け話に乗ったらお金を騙し取られてしまった、といったような具体例を挙げながら民法による契約トラブルの解決について解説します。	法経科 講師 照井遥瑛	高校生可
13	知っておきたい相続に関するルール	民法には私達がいずれは関わることになる相続についてのルールが数多く存在します。2021年の法改正によって新設されたルールを中心に、具体例を挙げながら民法による相続トラブルの解決について解説します。	法経科 講師 照井遥瑛	高校生可
14	基本的人権の保障	日本国憲法において保障される基本的人権について、その種類や性質について解説します。	法経科 講師 鎌塚有貴	高校生可
15	選挙権について	国家と市民の関係について、選挙権をキーワードに考えます。	法経科 講師 鎌塚有貴	高校生可

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
16	ワークルールと権利意識	労働条件の引下げやリストラ、ハラスメントなど、職場での問題が地域の問題の一つとして挙げられます。このような問題に直面した際、立ち往生や泣き寝入りせざるをえない人も、少なくないのではないでしょうか。本講座では、重要なワークルールと、それを支える権利意識をもつことについて、考えます。	法経科 講師 西川昇吾	
17	労働組合の活用法	私たちの国の最高法規である日本国憲法は、労働条件に関する基準を法律で定めること（27条2項）で十分とするのではなく、労働者の団結権・団体交渉権・団体行動権（28条）をも保障しています。本講座では、労働組合を活用し、自分自身でも、よりよい職場を形成するためのルールについて、考えます。	法経科 講師 西川昇吾	
18	TPP と日米貿易協定	日本は、米国が TPP から脱退したあと残りの 11 カ国に呼びかけ TPP11 を成立させ、米国とは個別に貿易協定を締結しました。こうした大型の貿易協定が日本経済と私たちの生活に与える影響をお話します。	法経科 教授 石原洋介	
19	日本銀行の異次元金融緩和は持続可能か？	日本銀行は 2013 年からアベノミクスに連動する形で異次元の金融緩和を続けています。しかし、マイナス金利も導入したのに、インフレ目標の達成すらできません。この政策は有効なのでしょうか？そして、副作用や持続可能性はあるのでしょうか？	法経科 教授 石原洋介	
20	フェアトレードの挑戦	長年の先進国や国際機関からの援助にもかかわらず、世界にはまだ多くの貧しい人々が存在します。近年注目を集める、公正な取引を通じて貧困問題を解決する手法、フェアトレードについてお話します。	法経科 教授 石原洋介	高校生向け
21	税とは何か	税金は、われわれの日常生活に非常に密接な関わりがあります。本講義では、なぜ課税されるのか、など、税金に関する根本的な考え方について分かりやすく解説します。	法経科 教授 大畑智史	
22	税制における ICT 活用	日本でも税制における ICT 活用が本格化してきています。本講義では、そうした ICT 活用に関する、現状と今後の課題とについて、記入済み申告制度、マイナンバー制度、などの視点を込めて分かりやすく解説します。	法経科 教授 大畑智史	
23	消費税増税の性質を理解する	消費税増税は日本でもよく議論されています。本講義では、租税負担の公平性の視点からみた消費税増税の性質などのその各種性質を、消費税の歴史、消費税の構造、などの視点を込めて分かりやすく解説します。	法経科 教授 大畑智史	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
24	内部留保の経営分析	近年、企業の内部留保が拡大しています。決算書の読み方の基礎から講義をはじめ、企業の内部留保とは何か？なぜ増加しているのか？研究データとともに解説します。	法経科 准教授 田中里美	
25	決算書の読み方	企業の決算書の読み方を講義します。身近な企業の決算書をみんなで読んでみましょう。	法経科 准教授 田中里美	高校生も対応可
26	応能負担という考え方	新型コロナウイルスの蔓延により、多額の税金が使われています。今後、増税が予想されます。どのように税金を徴収することが望ましいのか、応能負担という考え方に基づいてみんなで考えてみましょう。	法経科 准教授 田中里美	
27	日本の社会的統合の在り方	どのような社会であれ、その社会が安定するには一定の形で社会全体が統合されている必要があります。日本はどのような形でそれを行ってきたか、そしてどのように変化しているのかをお話しします。	法経科 准教授 田添篤史	
28	経済学とは何か	経済学にはいくつかの学派が存在します。それぞれがどのような特徴をもっているのかを、経済学の歴史を振り返りながら解説します。	法経科 准教授 田添篤史	
29	私たちの生活と「働く」こと	現在、労働を取り巻く環境は大きく様変わりしています。生活と密接な関係にある「働く」ことについて変化の推移をたどりながら、問題や課題について考えたいと思います。	法経科 准教授 浅野和也	高校生可
30	経営学とは何か	経営学は主に企業を対象にした学問です。企業活動から見える社会の成長や生活への影響について考えてみたいと思います。	法経科 准教授 浅野和也	高校生可
31	サービスマーケティング—サービスとは何か—	近年サービス業の増加により、目に見えないサービス商品の提供が増加しています。そこで企業はマーケティング戦略において「サービスとは何か」考える必要があります。様々な事例を使って説明していきます。	法経科 講師 鷺尾和紀	
32	10代から学ぶパーソナルファイナンス—ライフプランを考えよう—	将来自分はどうなりたいのか。生活していくにはさまざまな費用がかかってきます。自分の将来設計を考えながらお金にまつわる話をしていきたいと思っています。	法経科 講師 鷺尾和紀	高校生向け
33	マーケティング戦略—ブランド論—	皆様がよく手にするブランド品、これはマーケティングでいう商品開発から派生しています。その本来のブランドの意味を説明していきます。また「地域ブランド」と呼ばれているものも取り上げます。	法経科 講師 鷺尾和紀	高校生 社会人

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
34	音楽を通してみるドイツ語の詩	ゲーテの詩をもとシューベルトが作曲した歌曲『魔王』は非常に有名で、音楽の授業で聴いたことがあるかもしれません。しかしこの他にも様々な『魔王』が存在します。この詩と歌曲の成立についての解説と歌曲の鑑賞を通してドイツ語と音楽の響きとリズムを味わいたいと思います。	法経科 准教授 今本幸平	
35	歌曲『ローレライ』成立の背景	日本語唱歌としても知られるドイツ歌曲『ローレライ』は、19世紀にドイツで沸き起こった合唱ブームの中から生まれました。ドイツにおける合唱運動とはどのようなものか、また耳に馴染みのある旋律ほどには知られていない作曲者ジルヒャーや詩人ハイネの紹介と合わせて、この曲の成立の背景についてお話しします。	法経科 准教授 今本幸平	
36	ビタミンとミネラルの話	食品中には、いろいろなビタミンやミネラル（無機質）が含まれています。食生活を豊かにするためには、それらの栄養素の働きを知ることは大切です。各ビタミンとミネラルについて、体内での働きや多く含まれる食品についてわかりやすく解説します。	食物栄養学科 教授 橋本博行	
37	いろいろな食中毒と予防方法	食中毒として、カンピロバクターなどの食中毒菌やノロウイルスが原因のものがあります。一方、ジャガイモの芽などの動植物に含まれる自然毒が原因の食中毒もあります。安全な食生活を送るために、具体的な食中毒の事例と予防方法について説明します。	食物栄養学科 教授 橋本博行	
38	メタボリックシンドロームの現状と食生活による予防	メタボリックシンドロームはなぜいけないのか？体の中で行われる代謝の仕組みから考え、食生活による予防を目指します。 自分自身で実行可能な行動目標を立てていきます。	食物栄養学科 教授 阿部稚里	
39	食事をバランスよく食べよう！	バランスよく食べるためにはどうしたらいいのか？ 食事バランスガイドを使って、自分の食事内容を見直し、バランスのよい食事を目指します。	食物栄養学科 教授 阿部稚里	
40	栄養士・管理栄養士とは？	栄養士・管理栄養士の仕事内容、栄養士・管理栄養士の活動の歴史など、栄養士や管理栄養士が身近に感じられるようなお話です。 栄養士を目指す学生に、本学食物栄養学科の講義内容や在学生の様子なども合わせて紹介します。	食物栄養学科 教授 阿部稚里	高校生も 対応可
41	特定健診受診のすすめと地域の健康課題	平成20年から始まった特定健診、いわゆる「メタボ健診」。津市では毎年約18,000名近くの方が受診されていますが、どの検査項目が良好で、どの検査値が要注意なのか、実際のデータ解析から分かった津市の特徴などをお示しし、健康課題について考えます。	食物栄養学科 准教授 駒田亜衣	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
42	海外での栄養士活動	開発途上国で JICA 青年海外協力隊の栄養士として過ごした2年間の活動を報告します。 ドミニカ共和国と日本の違い、栄養士として活動する中で工夫した点、その他、国の様子や現地の人との生活、食習慣などについてご紹介します。	食物栄養学科 准教授 駒田亜衣	高校生も 対応可
43	三重県の食状況について	三重県民の食事の状況はどう変わってきたのでしょうか？これまでに実施された県民健康・栄養調査の詳細な解析結果について、全国とも比較しながらご紹介します。不足している食品は何か、摂り過ぎに気を付けるべき栄養素は何かなど、問題点や課題について一緒に考えたいと思います。	食物栄養学科 准教授 駒田亜衣	
44	健康のための運動と食事	健康に生活するため、運動と食事は重要です。運動と食事が、脳、筋、脂肪、骨などに及ぼす影響について説明し、身体を強くするために取り組んで頂きたい活動について紹介します。	食物栄養学科 准教授 相川悠貴	高校生も 対応可
45	競技力向上のための栄養	スポーツの競技力を向上させるために、栄養は重要です。競技や目指す身体によって、理想の食事や栄養補給方法は異なります。「バランスの良い食事をしましょう。」に留まらないお話をしていきます。	食物栄養学科 准教授 相川悠貴	高校生も 対応可
46	骨の健康を守るために	骨量は年齢とともに減少し、骨折しやすい状態になります。特に女性はホルモンの変化により骨量の減少が顕著です。骨の健康を維持するための食習慣、生活習慣についてお話します。	食物栄養学科 講師 杉野香江	高校生も 対応可
47	自分に必要な栄養量を考える	人はそれぞれ必要なエネルギーや栄養素の摂取量が異なります。理想的な体重や、厚生労働省による日本人の食事摂取基準を確認しながら、自分に必要な栄養と食事、さらに健康づくりについて一緒に考えます。	食物栄養学科 講師 杉野香江	高校生も 対応可
48	ロコモを調べてロコモ予防	ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ）とは運動器の障害により、移動機能の低下をきたした状態をいいます。ロコモ度テストで年代相応の移動機能を維持できているか確認し、ロコモ予防のための生活習慣について考えます。※体験型の講座のため、会場の広さや参加人数によって実施できない場合があります。	食物栄養学科 講師 杉野香江	
49	健康づくりのための家庭料理を学ぼう	近年、生活習慣病は増加の一途をたどり、食による健康保持・疾病予防の必要性が高まっています。 旬の食材を用いた調理実習、味噌汁の食塩量調べなどの実習を通して食からはじめる健康づくりのポイントをお話します。	食物栄養学科 助教 飯田津喜美	高校生も 対応可
50	食物からのDNA抽出実験	身近な食材（鶏レバー）からDNAを抽出して白い糸状の沈殿を観察してみましよう。（時間に応じてパワーポイントスライドを併用し実験操作を短縮することも可能です。）	食物栄養学科 助教 飯田津喜美	高校生 向け

No	テーマ	概要	講師	備考
51	保健機能食品を利用してみよう	健康の維持増進の観点から、国の管轄のもと販売されている保健機能食品のうち、主に「特定保健用食品」「機能性表示食品」について概説しながら、レシピ等日常生活での活用方法を提案します。	食物栄養学科 助教 服部知美	
52	生活習慣病の予防	健康に影響を及ぼす食生活、運動、飲酒、喫煙、睡眠等生活習慣の改善策について、年齢層に応じて幅広くお話をいたします。また必要に応じて、メタボリックシンドロームと特定保健指導について、事例も交えながら解説いたします。	食物栄養学科 助教 服部知美	高校生も対応可
53	DNAと健康	DNAの基本的な知識からDNAの役割、近年普及しつつある遺伝子検査とはいったい何なのか、遺伝子に変異があると何が起こるのかについてお話します。	食物栄養学科 助教 福安智哉	
54	腸内細菌叢とは？	最近、腸活が話題ですが腸内細菌叢についてどこまで調査がなされているのか、本当に変わるのかを最新の研究結果を踏まえてお話します。	食物栄養学科 助教 福安智哉	
55	ユニバーサルデザインのまちづくり	ユニバーサルデザインの考え方を学びながら、誰もが暮らしやすいまちづくりには具体的にどのような方法があるのかを考えます。同時に「障がい」とは何かについても一緒に考察できればと思います。	生活科学科 准教授 北村香織	高校生も対応可
56	社会福祉のしくみ	社会福祉は、一般的に「思いやり」や「やさしさ」という言葉で語られがちですが、社会福祉とは、「健康で文化的な最低限度の生活」を守るための、具体的な制度やサービスとして存在しています。 社会福祉のサービスや制度について、歴史をひもとき、実際の制度を紹介しながら考えます。	生活科学科 准教授 北村香織	高校生も対応可
57	病院で「もうすぐ、退院です」と言われて慌てないために…	高齢化による医療費増加に伴って、入院期間は短縮される一方です。しかし、そのことは本人・家族が入院して初めて直面する課題となっています。スムーズな退院を実現するために、何をすべきか、事前に知っておきませんか？	生活科学科 准教授 武田誠一	
58	ソーシャルワーカーという仕事	ソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士）とは、どのような仕事なのか？活躍するフィールドを示しながら、その役割を詳しく説明していきます。	生活科学科 准教授 武田誠一	高校生向け
59	地域で高齢者の生活を支えるために、私たちができること	国は「自助・互助・共助・公助」による地域包括ケアシステムの整備を進めています。特に近隣住民による「互助」が強く求められています。そこで、私達の地域で何が可能か考えてみませんか？	生活科学科 准教授 武田誠一	
60	人を援助する「私」を知る	地域で福祉ボランティアを始める際に理解しておくべき、対人援助場面でのコミュニケーションのあり方、心構えなど学びます。 そして、他者を支援する「私」を知ることの重要性を考えていきます。	生活科学科 准教授 武田誠一	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
61	援助のキホンー 専門職の援助観 を考えるー	この講座は、対人援助の現場で働く方向けに、人を支援する専門職の援助観を考えていくものです。 施設、事業所内での職員研修などを想定しています。	生活科学科 准教授 武田誠一	
62	社会福祉の楽しさ を知ろう	皆さんは、社会福祉と耳にするとどのようなイメージを抱くでしょうか。子どもや高齢者、障がいのある人などの分野の枠を超え、社会福祉とは何かについて、楽しく一緒に考えたいと思います。	生活科学科 講師 田中武士	高校生も 対応可
63	安心できる生活の ために～社会保障 制度を知ろう～	現代社会における私たちの日々の暮らしは、病気や失業などで生活が困難になってしまう可能性が常にあります。そのようなときでも、安心できる生活を保障するのが社会保障制度の役割です。とても大切なこの制度について、やさしく解説します。	生活科学科 講師 田中武士	高校生も 対応可
64	心理学的観点から 道徳について考え よう	私たちの暮らす社会は、犯罪や迷惑行為など「悪い」ニュースにあふれている一方、人道的支援やボランティアなど「善い」行いも多く行われています。具体的な課題や身近な話題を通して、心理学の観点から道徳的判断の起源や個人差を考えていきます。	生活科学科 准教授 高橋 彩	高校生も 対応可
65	自分はどんな性格 なの？ パーソナリティ心 理学	パーソナリティテストを用いて、自分自身の性格を測定し、自己理解に役立てます。そうしたテストがどのような理論に基づいて作成されているのかも解説します。	生活科学科 准教授 高橋 彩	高校生も 対応可
66	生物多様性を考える	生物多様性の破壊は、地球温暖化問題と並んで、人類にとっての最重要課題となっています。震災と原発事故以降注目されることが少なくなったようですが、問題の重要さや深刻さが解消されたわけではありません。 「生物多様性とは何か」「なぜ保全が必要なのか」「何が求められているのか」といったテーマについて解説します。	生活科学科 教授 南 有哲	高校生も 対応可
67	外来生物問題の環 境倫理	生物多様性を脅かす要因の一つとして外来生物問題が注目され、関連する法制度の整備や駆除の取り組みも進んできました。またこの問題は、自然と人間の関係にかかわる多様な論点を提示してくれます。外来生物問題について「環境倫理学」の観点から考えていきます。	生活科学科 教授 南 有哲	高校生も 対応可
68	共に住まう集合住 宅	家族や近隣との関係が希薄になり、子育てや介護の不安などから共に住まうことの価値が見直されています。このような集合住宅の特徴について紹介します。	生活科学科 教授 木下誠一	
69	高齢者の住まい	高齢者の方が心身の状況に応じた住まいを確保し、生活支援や介護サービスなどを利用しながら安全で快適に暮らせる住まいについて考えます。	生活科学科 教授 木下誠一	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
70	コミュニティと住民参加	全国各地で住民参加のまちづくりが取り組まれており、少子高齢化や人口減少化の時代に、その必要性が問われています。木造密集市街地の住環境整備と公営住宅の建替え事業や公園づくりのワークショップを事例に、コミュニティの形成などに向けた、住民主体のまちづくりの大切さについて考えていきます。	生活科学科 教授 小野寺一成	高校生も 対応可
71	都市計画とまちづくり ～持続可能な多核ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けて～	まちづくりという言葉はよく耳にしますが、その基本となる都市計画についてはあまり知られていません。日本における都市計画とまちづくりの変遷を解説しながら、都市づくりやまちづくりに必要な都市計画法・制度等についてやさしく紹介します。 また、人口減少化時代における持続可能な多核ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けた取り組みを考えていきます。	生活科学科 教授 小野寺一成	
72	まちづくりと景観計画	全国各地で都市景観の乱れが進行している中、環境問題や生活の豊かさへの関心の高まりとあわせて、都市景観づくりに対する市民の意識が高まっています。ここでは、魅力あるまちづくりの一環としてアーバンデザインの考え方やまちづくりと景観計画について紹介します。	生活科学科 教授 小野寺一成	
73	機械翻訳の仕組みについて	近年、Google 翻訳、DeepL 翻訳の翻訳性能が向上し、コンピュータによる翻訳（機械翻訳）が注目されている。現在の機械翻訳の仕組みについて解説します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	高校生も 対応可
74	プログラミング教育で何が変わるのか？	プログラミング教育の必修化により、プログラミングへの関心が高まっています。 プログラミング教育とは、どのようなもので、どのような能力が身に着くのか解説します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	高校生も 対応可
75	人工知能の現状と近い将来	ディープラーニングによって人工知能が急速に進化しており、それにより社会が大きく変わろうとしています。人工知能が今できること、近い将来起こることについて紹介します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	高校生も 対応可